

令和4年度「全国学力・学習状況調査」・「学習状況調査」の結果をお知らせします



文部科学省「全国学力・学習状況調査」 令和4年4月19日(火)実施

小学校6年生は国語・算数・理科、中学校3年生は国語・数学・理科の3教科で調査を実施しました。さらに学習意欲や学習方法等について、児童生徒や学校に尋ねる質問紙調査も行いました。

今回の調査結果では、本県の児童生徒はすべての教科において、平均正答率が全国平均を上回るか、同程度であり、概ね良好な状況でした。

この結果は、児童生徒が粘り強く主体的に学習に取り組んできたこと、そして、各学校が積極的な授業改善や指導を積み重ね、新型コロナウイルス感染症の影響が続く中においても、児童生徒の心身の状態や学習状況の把握に努めてきたこと等が反映されたものと考えられます。

小学校6年生

教科	青森県の正答率 %	全国平均 %
国語	68	65.6
算数	63	63.2
理科	66	63.3

中学校3年生

教科	青森県の正答率 %	全国平均 %
国語	69	69.0
数学	52	51.4
理科	49	49.3

県教育委員会「学習状況調査」 令和4年8月31日(水)実施

小学校5年生は国語・社会・算数・理科の4教科、中学校2年生は国語・社会・数学・理科・英語の5教科で調査を実施しました。

今年度は、学習指導要領が示す「知識及び技能」と「思考力、判断力、表現力等」を問う問題を出題しました。また、各教科の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、情報を精査して考えを形成することを重視した問題も各教科において数題出題しました。

今回の調査結果から、本県の小学校5年生、中学校2年生の学力の状況は、教科や内容によって成果や課題はあるものの、教科全体の平均としてみると、小学校ではおよそ6割、中学校ではおよそ5割を上回る通過率でした。

これは、各学校においてこれまでの調査の分析結果の共有を図りながら、指導方法等の工夫及び改善に継続して取り組んできたことが表れたものと捉えています。

小学校5年生

教科	通過率 %
国語	73
社会	62
算数	59
理科	56
全体	63

中学校2年生

教科	通過率 %
国語	62
社会	51
数学	43
理科	42
英語	58
全体	51

※通過率(%)は、「総正答数/総解答数」で算出した数値の小数第1位を四捨五入した整数値で表しています。

[県教育委員会HPからダウンロードできます](#) |
 [全国学力・学習状況調査 本県の結果と今後の対策](#) |
 [学習状況調査実施報告書](#)

[問合せ先](#) |
 [学校教育課](#) |
 [小中学校指導グループ](#) |
 TEL 017-734-9895

パソコン・タブレットなどの効果的な活用を目指します!

県教育委員会では、GIGAスクール構想*の更なる充実を目指し、一人一台端末を効果的に活用した学習指導により児童生徒が新しい時代に求められる資質・能力を身に付けられるよう、令和3・4年度の2年間、小・中学校における教員のICT活用指導力向上事業を実施しました。

*GIGAスクール構想 (Global and Innovation Gateway for All: 全ての児童・生徒のための世界につながる革新的な扉)

取組1 ICT活用指導力向上研修会

令和3年度は459名、令和4年度は396名と、2年間でのべ855名の教員が研修会に参加し、「授業の可能性が広がった」「色々な機能が授業に役立つことを実感した」などの感想が寄せられています。

参加者が、自身の学校の校内研修で研修資料を活用し、まわりの教員にも研修内容を伝えることで、県内全域で教員のICT活用指導力の向上が図られています。

ICT機器を活用した模擬授業を行い、様々なアプローチの仕方を学びました。

取組2 ICT活用応援サイトの整備を進めます ～先進的な取組の共有・活用～

【ICT活用応援サイトに掲載される授業実践例】

県立三本木高等学校附属中学校「式の計算の利用」

県立三本木高等学校附属中学校では、令和3・4年度、デジタル教科書及び学習支援機能を用いた効果的な指導についての研究に取り組んできました。

右の事例では、授業中の「課題把握」「課題追究(情報収集)」、「まとめ」のそれぞれの場面でのどのようにICT機器を活用したか、また、担当した教員の感想などを紹介しています。

ICT活用応援サイトに授業実践例やICTを活用した授業動画を掲載し、先進的な取組を教員が共有・活用できるようにします。

意見を出し合い、授業の進め方や改善点などについて考えを深めました。

オンラインで文部科学省GIGAStuDX推進チームからICT活用に関する情報を学びました。

青森県のICT機器活用状況

青森県内では、小学校で約1/4、中学校で約1/5の学校で「ほぼ毎日」ICT機器が活用されている状況です。「週3回以上」を含めると、小・中学校ともに約1/2の学校で積極的に活用されています。

また、「学校における教育の実態等に関する調査」(令和3年度学校における教育の情報化の実態等に関する調査(R4.3現在)文部科学省調査)では、約8割の教員がICT活用に関する研修を受講し、児童生徒のICT活用を指導することができると回答しています。

問 前学年までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか。

学年	ほぼ毎日	週3回以上	週1回以上	月1回以上	月1回未満
小学校	24.2	30.2	25.4	14.8	5.4
中学校	21.9	30.3	27.0	15.2	5.5

※小6、中2が回答
[令和4年度全国学力・学習状況調査児童・生徒質問紙(R4.4)文部科学省調査]